

## 活用事例⑥（ピーマンつる切り、選果）

農業者	小林 慎之介			
事業の名称	令和6年度弘前市農福連携促進事業 (事業者への委託)			
補助事業の期間	令和6年6月10日～令和6年11月6日			
事業費(税込)	192,500円			
補助金額	35,000円(ピーマンつる切り、選果15日分)			
補助対象経費	障がい福祉サービス事業者への委託費(補助率:1/3以内、上限:15日)			
事業の概要	作業月	作業品目 (作物名)	作業内容	作業日数
	6月	ピーマン	ネット張り、草取り	5日
	7月	ピーマン	つる切り、選果	5日
	8月	ピーマン	つる切り、選果	5日
	9月	ピーマン	つる切り、選果	5日
	10月	トウモロコシ	収穫	5日
障がい者が就労しやすいように行った方策等	<p>【作業内容】 ピーマンのつる切り、選果</p> <p>【1日当たりの平均作業人数】 8人</p> <p>【1日当たりの平均作業時間(休憩時間を除いた時間)】 3時間30分</p> <p>【1日当たりの平均作業量(本数、面積など)】 24kg</p> <p>【上記作業にあたり行った方策の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的作業をしやすいつる切りから、重さを計りサイズ分けをする選果、最後に規格に従って行う袋詰めという順番で教え、障がい者が段階的に作業を習得できるようにした。</li> <li>・つる切り班と選果班の作業場所を離し、障がい者が混乱しないようにした。</li> </ul>			
				
	作業の様子			
所感	作業にあたっては、福祉事業所の職員がサポートしてくれるため、農業者の負担は少ないと感じた。			